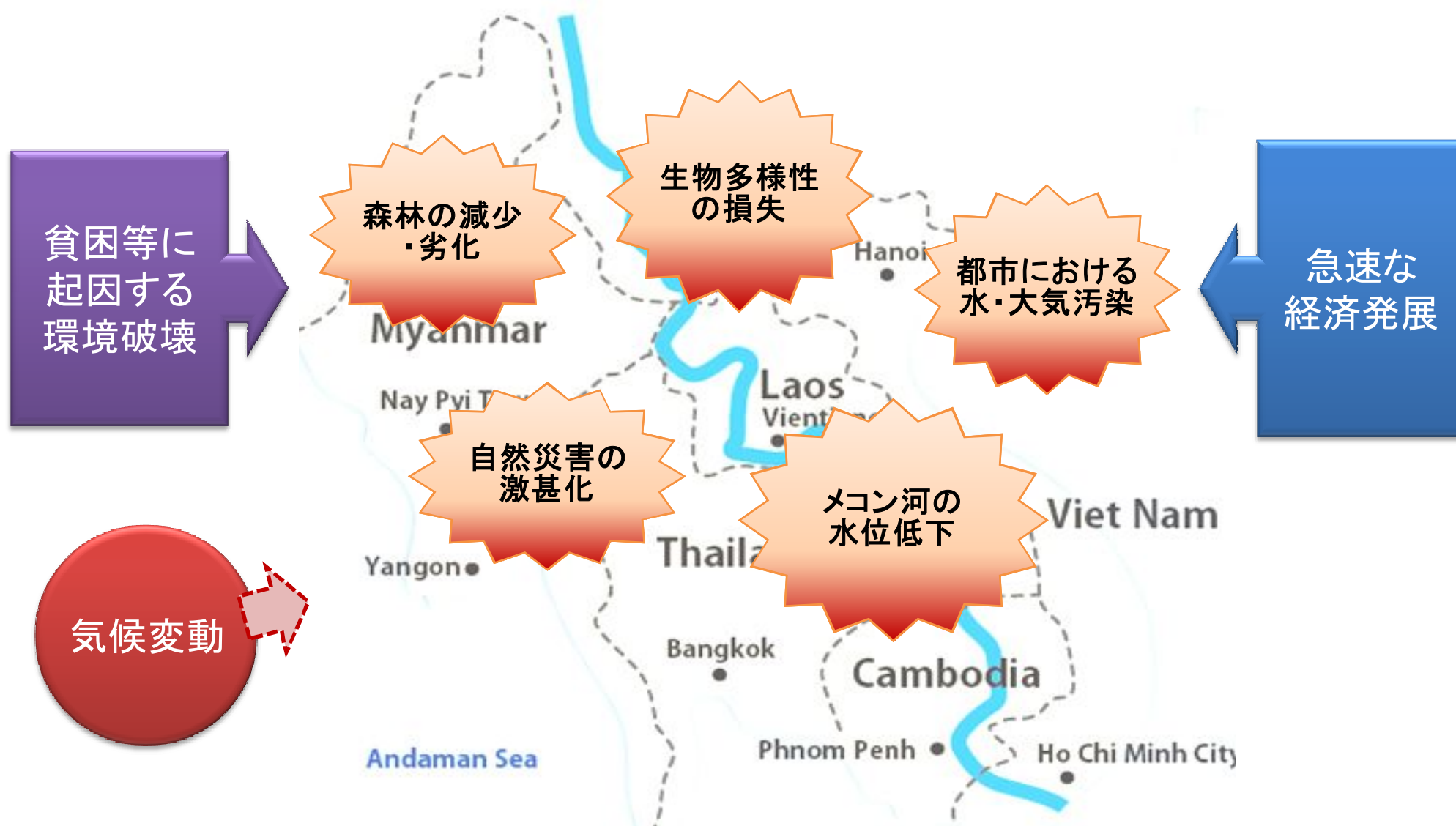


# 「緑あふれるメコン(グリーン・メコン)に 向けた10年」イニシアティブ (コンセプト)

<2010年7月21日, 第3回日メコン外相会議(於:ハノイ)で発表>

## 現在メコン地域が深刻に直面している環境・気候変動に関する課題



水・食料の確保を含む人間の安全保障に対する深刻な脅威

## 目指すべき将来像「グリーン・メコン」

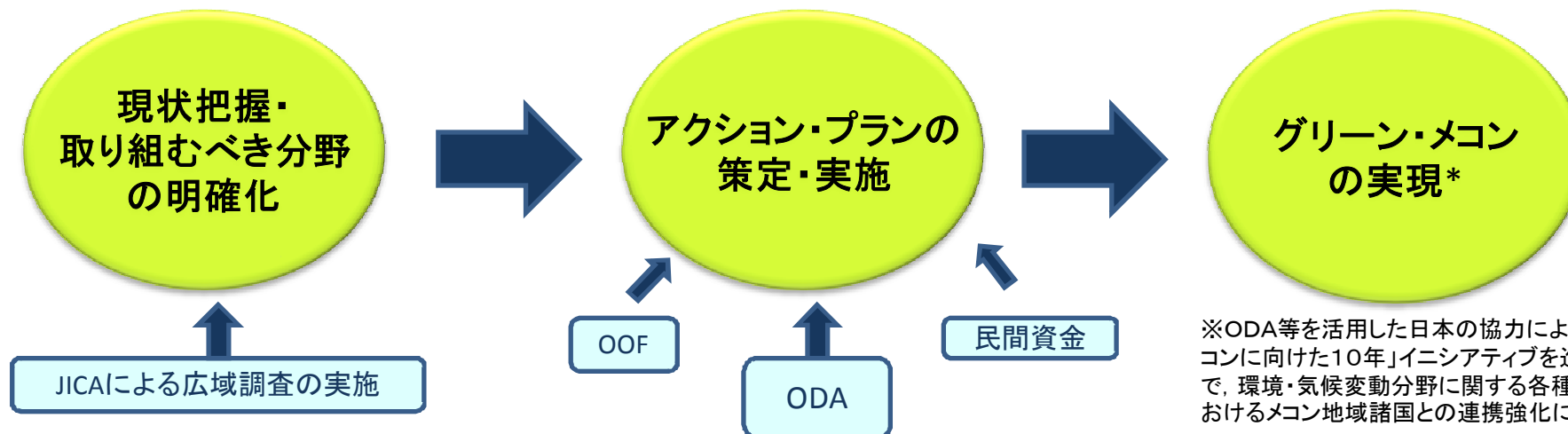


## 「グリーン・メコンに向けた10年」イニシアティブでの取組

「グリーン・メコン」の実現のため、日本とメコン地域諸国は以下の取組を進めていく。

- ・メコン地域の環境・気候変動にかかる問題を地域全体の問題として捉える。
- ・適切な現状把握を行い、喫緊の問題として、及び長期的な視野で取り組むべき分野\*を明確にし、各分野における協力を強化。（\*詳細は次ページ）
- ・アクション・プランを策定し、右プランに沿った協力を実施。
- ・日本は、自らが有する優れた技術や知見を積極的に活用し、ODA等の公的資金のみならず、民間からの資金も含め、メコン地域諸国の取組を支援。

※ODAによる支援は、「メコン地域全体に対し2010年度から3年間で5000億円以上のODAによる支援」の一部として実施。一部のODAについては、昨年12月に発表した気候変動対策に関する我が国の2012年までの途上国支援の一環として、すべての主要国による公平かつ実効性のある国際枠組みの構築と意欲的な目標の合意に向けて、国際交渉を着実に進めるために実施。



※ODA等を活用した日本の協力により「グリーン・メコンに向けた10年」イニシアティブを進めていくことで、環境・気候変動分野に関する各種国際交渉におけるメコン地域諸国との連携強化にも資するもの

## 「グリーン・メコンに向けた10年」イニシアティブでの取組

### 緊急に取り組むべき分野

- 持続可能な森林管理
  - 森林再生
  - 森林減少・劣化の抑制
  - 包括的な森林経営
- 水資源管理
  - メコン河委員会(MRC)との連携強化(含む統合的な水資源管理計画策定)
  - 灌漑
- 災害予防及び災害への対処
  - 気象予警報システム
  - 洪水・干害管理
  - 護岸
  - ヘイズ(森林火災による煙害)対策
- 都市環境の改善
  - 下水・排水システム
  - 廃棄物処理システム
  - 都市公共交通機関

地球観測衛星  
によって収集  
されたデータ  
の積極的活用

### 長期的な視野で取り組むべき分野

- 政策策定能力向上
  - 生物多様性保全
    - マングローブ林保全
    - 淡水イルカ保護を含むメコン河の生物多様性保全
  - 温室効果ガスの排出削減
    - 低炭素関連の技術移転
- ※ 必要かつ適当なものについては早期に取組を開始。

中央・地方レベルでの人材育成,  
地域住民の啓発, 関連の制度  
整備に向けた協力を積極的に  
推進